

教育委員会会議規則（第18条関係）

会 議 録

文書分類		保存期間	30、10、5、3、1年
会議の名称	第8回教育委員会定例会		
開催日時	令和4年8月23日（火） 午後 3時00分開会 午後 3時50分閉会		
開催場所	真壁庁舎 3階 3310会議室		
出席者	（委員出席者氏名） 教育長 稲川 善成 教育長職務代理者 市村 尚夫 委員 小林 源洋、委員 野村 和夫 委員 小島 香織 （説明の出席者職・氏名） 教育部長 園田 哲也 次長兼学校教育課長 初芝 保 教育指導課長 田部井 悦子 生涯学習課長 上野 俊一 文化財課長 寺崎 大貴 学校給食センター所長 荒井 真澄		
議事録署名人	小林 源洋 委員		
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議案第13号「桜川市岩瀬温水プールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）に対する意見について」 ・議案第14号「地域学校協働活動について」 ・議案第15号「（仮称）桜川市複合施設の運営形態の在り方について」 		
会議録作成方針	要点記録		
情報の公可否	㊦・否 不開示理由（部分開示を含む）		

会 議 内 容	(審議内容・審議経過・結論等)
稲川教育長	<p>ただいまから令和4年第8回桜川市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>本日の出席委員数は私を含めて5名です。全員出席しておりますので、本委員会は成立致します。</p> <p>【議事録署名人の選任】</p> <p>それでは、本日の定例会における議事録署名人についてですが、小林 源洋委員にお願いします。</p> <p>【議事】</p> <p>本日の会議に提案されている案件ですが、議案が3件でございます。ご協議よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは議事に入ります。</p> <p>はじめに、議案第13号「桜川市岩瀬温水プールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）に対する意見」についてですが、学校教育課より説明願ひます。</p>
初芝学校教育課長	(資料により説明)
稲川教育長	<p>説明が終わりました。委員さんから発言等があればお願ひいたします。</p> <p>発言がありませんので、採決に入ります。</p> <p>議案第13号「桜川市岩瀬温水プールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）に対する意見」については、原案どおりとすることにご異議ございませんか。</p>
全委員	異議なし
稲川教育長	<p>ご異議がありませんので、議案第13号は、原案通り決定いたします。</p>

	次に、議案第14号「地域学校協働活動について」生涯学習課より説明願います。
上野生涯学習課長	(資料により説明)
稲川教育長	説明が終わりました。 委員さんから発言等があればお願いします。
市村委員	これだけの少子化のなかで、地域を取り込んだというか一体となったこの支援活動は必要欠くべからざるものだと思います。 これを推進するのは誰も反対はしないと思いますので、これが本市の状況にあった取り組み方ということでやっていきましょう。
稲川教育長	ありがとうございます。
野村委員	学校訪問等すると今盛んに働き方改革という言葉が非常に叫ばれています。今この提案があった件については、働き方改革の改善に大きく寄与できるのでかないかと考えられます。特に教育というのは学校だ、と我々も思っているのですが、そうではなく地域と家庭と学校が一体となって子供を見守っていきましょう、という考え方だと思いますので私も賛成であります。
稲川教育長	ありがとうございます。 補足をしてもらってもよろしいでしょうか。
上野生涯学習課長	はい。
稲川教育長	コミュニティスクールと地域学校協働活動、この2つが今あるわけですね。その辺の棲み分けというところがどうなっているのか。協働してやっていいのか、効果的な連携と書いてあるが、それを学校におろしていくときに何か色々学校が悩みますよね、きっと。具体的に具現化をと委員さんの方からもいただいている。とても大切な事だし、パートナーシップとして地域で子供を育てましょうとね。そのとき2つの組織みたいな形で見えているので、どのように学校と進めていくかなど、イメージとして。

上野生涯学習課長	<p>担当の佐藤主幹が色々と情報収集しておりますが、どこの市町も棚上げというかまだ進んでおりません。実は桜川市が（県内で）1番進んでいるという状況になります。</p> <p>佐藤主幹が県内の動向の把握に努めていますが、今のところちょっとイメージがわかず、難しい状態です。</p>
稲川教育長	<p>スケジュール的にも令和5年からスタートしたいということは、来年だからね。コミュニティスクールと同時ってことですね。</p>
上野生涯学習課長	<p>はい、そうです。</p> <p>定例会、毎月やっておりますので、何か進捗があったらご報告させていただきます。</p>
稲川教育長	<p>是非そうしてください。見えるかたちで説明願います。</p> <p>それではほかに質問等ございますか。大丈夫でしょうか。</p> <p>発言がありませんので、採決に入ります。</p> <p>議案 第14号「地域学校協働活動について」は、原案どおりとすることにご異議ございませんか。</p>
全委員	<p>異議なし</p>
稲川教育長	<p>ご異議がありませんので、議案 第14号は原案どおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第15号「(仮称)桜川市複合施設の運営形態の在り方について」生涯学習課より説明願います。</p>
上野生涯学習課長	<p>(資料により説明)</p>
稲川教育長	<p>説明が終わりました。委員さんから発言等があればお願いいたします。</p>
野村委員	<p>桜川市教育委員会から市の社会教育委員会の方に諮問をして答申をするということが求められていると思いますが、前の地域学校協働活動の場合と同じですけれども。この桜川市社会教育委員会という組織、</p>

	<p>そして社会教育委員の任務というか仕事が広範囲な気がするんですよ。この建物に関しても答申するし、更には学校に関する教育に対してもやっているような気がします。任務みたいなものがわかったら教えてください。委員さんは何人位いるのですか。どういった方がいらっしゃるのですか。</p>
上野生涯学習課長	<p>今、資料が…たしか 14 人だったと思います。14 人位のメンバーです。まず 1 番メインとなるのは社会教育関係団体の代表です。1 番は、子ども会育成連合会。そのほかは、更生保護女性会とか市が補助金を交付して、こういった事業を進めていただきたいという団体が半分以上占めています。</p>
稲川教育長	<p>学識経験者が 3 人おり、小中高それぞれの代表者がいて、そして社会教育団体だから、その関係団体というところがでております。文化協会関係、スポーツ系関係もきています。それで 14 人位になります。</p>
上野生涯学習課長	<p>社会教育に関わる団体が半分以上を占めています。業務については、1 回の会議を開いております。</p>
野村委員	<p>月 1 回の定例会とかではなくて、諮問があったときに招集をかけてって感じですか。</p>
上野生涯学習課長	<p>毎年 7 月に実施しており、各委員に出席いただいて、各教育委員会の各課長補佐が、当年度の事業内容を説明します。例えば、生涯学習課であれば、生涯学習活動、文化活動そういった諸々の今年 1 年間のスケジュールと予算の規模を説明しております。</p>
野村委員	<p>社会教育なので、生涯学習課の方で主管とか担当とかは分かるのですが、生涯学習課の色々なイベントがありますよね。そういったものについては検討するのですか。</p>
上野生涯学習課長	<p>資料・ペーパーとしては提出しますが、例えば生涯学習課の文化活動、市民文化祭、スポーツ関係と色々ございますけれども、そうした資料は A3 ベースで提供しますが、意見というものはあまりございません。</p>
稲川教育長	<p>意見を述べることはできるんですよ。</p>

上野生涯学習課長	諮問機関なので意見を述べることはできます。
稲川教育長	各団体に対しては、意見は言わないんですよ。承認している状況で。
上野生涯学習課長	市が1年間実施する取り組みを報告しています
野村委員	ありがとうございました。
市村委員	(仮称)桜川複合施設の記事が今日の新聞一面に載っていましたが、2024年10月にはもう出来上がるようなスケジュールなんですか。
上野生涯学習課長	オープンとして今のところ予定しています。
市村委員	調べたら全国で792の市があるんですね。その中でもこれは是非、子ども達には必要不可欠なものだからと思っています。予算的にもこれを運用する目途がたって公表もなさっていると思いますが、本当に充実した文化施設ができるということは、素晴らしいことだと思います。 桜川市ももうちょっと充実したらいいなとずっと思いながら過ごしてきましたけれども。是非円滑な設置ができればと、私は思うのです。
上野生涯学習課長	県西地区には複合施設があまりありません。 私も調べましたが、結城市も筑西市も図書館、近隣の笠間も図書館になります。図書館、公民館、市役所支所機能が入っている施設はこの辺にはないので、試行錯誤しながら進めております。
小林委員	一番大事なのは、市民の目から考えると、やはり建物を建てるということは、利用する方がいなかったらやはり皆に認めてもらえないと思うので、定期的の実績を調査するということが大切になってくるのかなと思います。その辺注意して、やはり建てたからにはどれだけの方が利用されるのかっていうのをきちんと調べてもらいたい。たくさんの方に使ってもらいたいと思うので、利用者が少ない場合には、市民の方って凄くそういうところを見ているので気を付けてやっていただけたらなって、自分は思います。

上野生涯学習課長	<p>実は今回、指定管理者制度を導入した理由はそこなんです。私共職員ではノウハウが蓄積されてないので、民間に委ねて色んなサービスの提供やイベントを実施する予定です。民間に委ねることによって利用者数増加に繋がりますので、そういったことも含めて桜川市初の複合施設ってことで期待していただければと思います。</p>
小林委員	<p>よろしくをお願いします。</p>
上野生涯学習課長	<p>企画課の（公共施設）建設室もちょっと色々戸惑いながらやっています。私共も同じです。複合施設が今までないので。近隣どこもないので、なかなかちょっと難しいですね、考え方も。そこへ市の職員が行ってどうなのか。公民館の職員と図書室の職員と市役所支所の職員となると・・・様々な角度から考えて今回は指定管理者（制度）で民間に委託する方向となりました。</p> <p>なお、指定管理者から聞き取りした結果、光熱費が今一番高騰していますが、光熱水費については市で行っても民間が入っても同じになります。</p> <p>一番変わるのは、人件費になります。</p>
上野生涯学習課長	<p>例えば、市の職員で管理する場合は予定では16人、でも民間では今までのノウハウがあるため13人になります。また業務的なものも安く尚且つ、様々なイベント等や事業も前向きにやっていただけます。ただ私が一番心配しているのが、指定管理料が毎年1億4～5千万円かかることです。決算を見ますと岩瀬中央公民館は1千200～300万円、真壁伝承館で3千万円となっています。毎年これから複合施設だけで1億4千万円かかることで財政課も頭を痛めています。</p> <p>なお、直営だと1億6千万円、指定管理者（制度）にした場合は1番安いところで1億3千万円。今まで1千何百万円だった予算が約10倍の1億3千万円かかることで、財政負担が心配されます。</p>
稲川教育長	<p>人件費は自前でやるのと指定管理者（制度）でやるのと、要は指定管理者（制度）の方が安い。</p>
上野生涯学習課長	<p>はい。</p>
稲川教育長	<p>しかも、ノウハウという知恵とか方法論とかそういうものは価格には見えないところでそこが1番大事大きいっていう比重としてはね。</p>

<p>上野生涯学習課長</p>	<p>事業を展開するという事は。でも、指定管理者（制度）が優る、人件費が安くてそういうノウハウも知っていて。だから、費用対効果を考えたときにそっちのがあがるよって。ところが、今の1千何百万円でいいよって言って、1億3千万円ていうのは、1千3百万円は何を言ってるの。</p> <p>岩瀬中央公民館の決算額になります。</p>
<p>稲川教育長</p>	<p>上野生涯学習課長、岩瀬中央公民館の決算額が、1千3百万円になるとのことだが、ね。</p> <p>単純には1千3百万円と1億3千万円は一緒に比較できないでしょ。その他に発言はありませんか。</p> <p>まあ、色々何やっても課題は付きまとうでしょうし、いずれにしましても新たなものが近くにないものが注目を浴びて、ランドマーク的な部分でもなっってすごく注目を浴びられるということは良いことですね。後は先程、委員さんからあったように、定期的の実績的な点検しながらやっていく必要があります。</p>
<p>上野生涯学習課長</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それではよろしいでしょうか。また、進捗状況があったらお願いします。</p>
<p>稲川教育長</p>	<p>はい、何かありましたら進捗状況が入りましたらお知らせ致します。</p> <p>よろしいでしょうか。それでは採決に入ります。</p> <p>議案 第15号「(仮称) 桜川市複合施設の運営形態の在り方について」は、原案どおりとすることにご異議ございませんか。</p>
<p>全委員</p>	<p>異議なし</p>
<p>稲川教育長</p>	<p>ご異議がありませんので、議案 第15号は、原案どおり決定いたします。</p> <p>議事は以上となります。</p> <p>議事進行にご協力いただきありがとうございました。</p>

会議の正なることを証します。

令和 年 月 日

教育長

議事録署名人
教育委員